# HP アイデンティティ&アクセス・マネジメント

## ITライフサイクルの変化に適応し
## コンプライアンスを実現する

Overview

- アイデンティティ&アクセス・マネジメントとは
- HPのアイデンティティ&アクセス・マネジメント
- HPのアイデンティティ&アクセス管理製品

# 変化への適応と
# 効率的なコンプライアンス

事業統合や企業合併、グローバルで加速する法整備など
ビジネス環境は常に変化を続けています。
今や企業活動全般を支えるITには、ビジネスと連携してこのような変化に柔軟に適応しながら
コンプライアンスできる能力が求められています。
2006年6月に成立した日本版SOX法（金融商品取引法）では、
リスク管理ベースのアプローチをITにも義務化する新たな法規制として、
従来のITのあり方に大きな変化をもたらすものです。
アイデンティティ&アクセス・マネジメントは、このリスク管理ベースのアプローチにおいて、
業種業態に関わらず最優先で取り組まなくてはならないIT施策だといえます。
コンプライアンス対応の効率性と継続性を備えたITへの変革に向けて、
HPのアイデンティティ&アクセス・マネジメント・ソリューション。

# ユーザ、ビジネス、セキュリティ、システム
# 今、様々な観点からID管理の問題点が顕在化しています

**アイデンティティ&アクセス・マネジメント(I&AM)とは**

I&AMとは、サーバからアプリケーションまでのIDを利用するリソース全てにおいてIDを管理、コントロールをすることです。ITシステムに対して、人的管理ではなくシステマチックにアクセス制限を行い、強制するものです。これには、全社にまたがる役割、責任をサイバー上で定義するプロセスも含まれます。

さらに今後は、単純な「識別子としてのユーザID」だけではなく、デジタル証明書などの認証情報、アクセス制御リストなどの権限情報、氏名や組織などの属性情報などを含む幅広いアイデンティティ情報を統合的に取り扱うことがI&AMに求められています。

現状の部署や業務プロセスごとに構築されてきたサイロ型のITシステムにおいてはIDの管理は個別のシステム毎に行われています。このため、例えばコンプライアンスの観点から全てのシステムの統制レベルを均一化する場合には、各システムで個々にIDの設定を行う必要があり、設定や管理プロセスが非常に複雑になり事実上不可能です。このようなサイロ型のI&AMには様々な問題点がありますが、代表的な例を次の4つの視点から眺めてみましょう。

## 現状のI&AMの問題点

**(1)ユーザ・ビュー**

- システム毎にID、パスワードの取得が必要で面倒なうえ、複数のIDを使い分けなくてはならないため使い勝手も悪い。
- 新規サービスが提供されても、ユーザ登録に時間がかかり、その間利用できない。

**(2)ビジネス・ビュー**

- 海外子会社やグループ企業、あるいはパートナー企業からのシステム利用要望に迅速な対応がとれず、ビジネスが滞ることがある。
- 登録手続きなどが複雑なため、海外からの来訪者がタイムリーにシステムを利用することも困難。

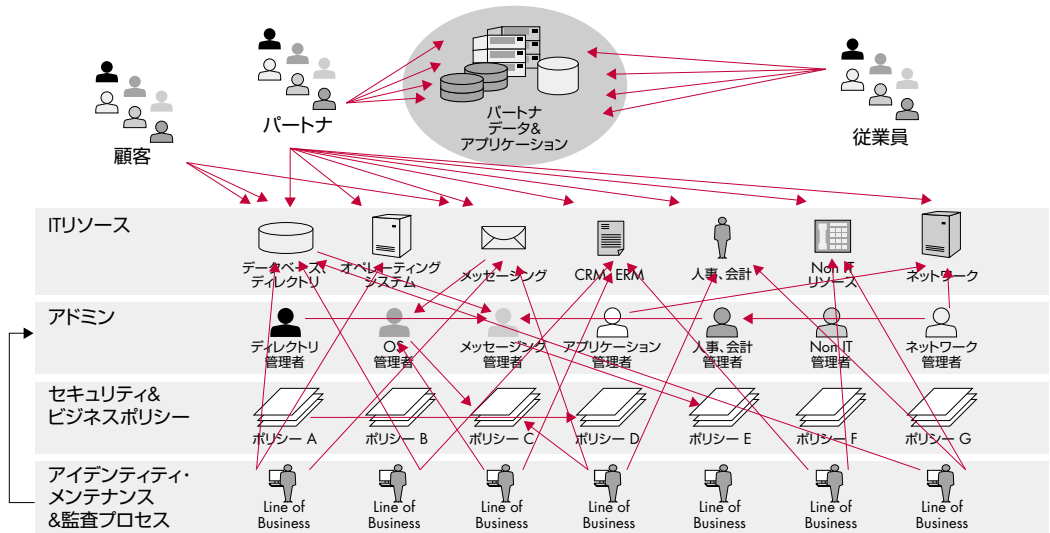
**(3)セキュリティ・ビュー**

- 退職、異動などの変更がスムーズに反映されず、アクセス権限が残っていることがある。
- 監査で必要なアクセス・ログが取得できない。ユーザ登録などのプロセスに手作業部分が残り、ミスも数多く発生する。

**(4)システム・ビュー**

- アカウント情報が分散しているうえ、鮮度や正確性の問題が発生する。
- 人事データの取り込みを手作業で行うため、登録に時間がかかる。
- システム毎にI&AMを実施しなくてはならず、コストがかさむ。

このように、現状のサイロ型I&AMではコスト高、変化への対応の困難さという問題を抱えており、コンプライアンスに効果的に対応することができません。

現状の複雑化したアイデンティティ&アクセス・マネジメント

# 現在だけでなく、将来をも見とおし
# ID管理の不安を払拭する
# それがHPの
# アイデンティティ&アクセス・マネジメント

**サービス中心の発想を基にI&AMをとらえ直し**
**シンプルで一貫性のある共有サービス化を目指す**

現状のアイデンティティ&アクセス・マネジメント(I&AM)が抱えている数々の課題を解決するには、これまでのITシステムを中心にした発想を大胆に転換する必要があります。経営の変化に追従できる俊敏さがITに求められていることから、当然、I&AMも俊敏さを備える必要があるでしょう。

そこで、発想の基本にとらえるべきは、ITは業務フローを円滑に進めるためのサービスをITシステムによって提供するサービスである、ということです。ITリソースではなく、下の図のように、サービスを最上位に置き、これを中心にI&AMに取り組んでいく。サービス・オリエンティッドな発想へ切り替えていかなくてはなりません。

こうしたサービス・オリエンティッドな発想をITシステムへ具体的に適用していく際に極めて有効なのが、「共有サービス化」という考え方です。ITリソースやポリシーを含め、提供するサービスを共有化することで、ITシステムに対してシンプルで一貫性のあるI&AMをトータルに提供できるようになります。

今日の企業では、正社員をはじめ契約、派遣など様々な雇用形態の人々が同じオフィスで働いています。入社や退社、異動に伴って発生するID情報の生成・変更・廃棄などのユーザ管理は確実に実施しなくてはなりません。多くのパートナー企業とビジネスを展開しているようなケースでは、協業先の人員を含めた統合的な管理を行う必要も出てきます。コンプライアンスの観点からは、職務の明確な分掌と多様なユーザに対する的確なアイデンティティ管理、そして監査の資料となるアクセス履歴などの記録・保存も不可欠です。

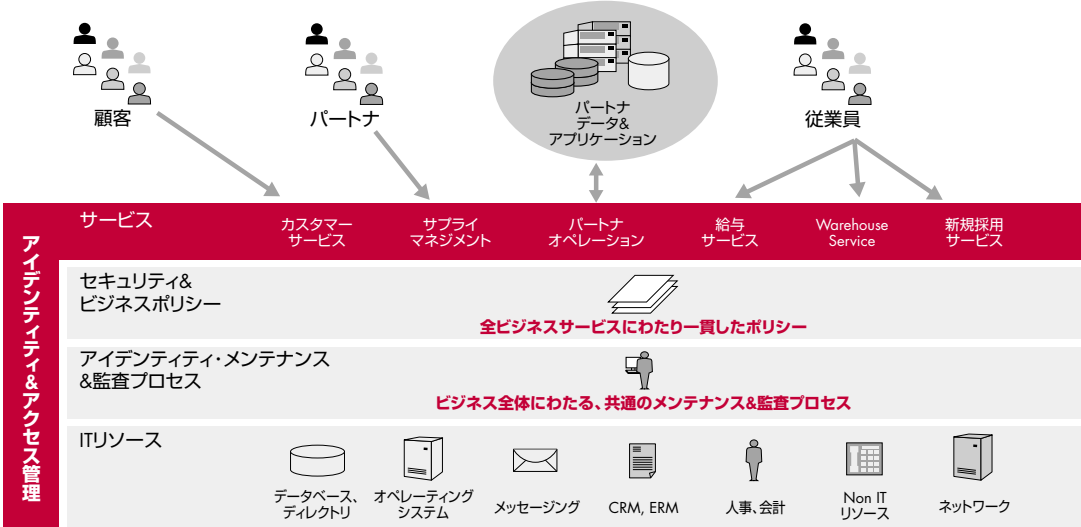
I&AMを共有サービス化することで、こうした多様なニーズへの対応が極めて容易になります。HPではI&AMを共有サービス化することのメリットを早くから認識し、対応を進めてきました。アプリケーション・レベルでの万全な認証(真正確認)ときめ細かで柔軟なアクセス制御、そしてその前提となるアイデンティティ管理を統合的にしかも低い管理コストで実現するこれからのI&AM。HPのアイデンティティ&アクセス・マネジメントは、その実現を強力にサポートできます。

これからのアイデンティティ&アクセス・マネジメント

### 3つのライフサイクル

**ユーザライフサイクル**
- 雇用 & 契約満了
- 昇進 & 異動
- 長期休暇、休職
- 正社員、パートタイム、臨時従業員

**ITライフサイクル**
- 新規、アップグレード、廃棄
- 新たなアクセスモード(リモート、モバイル etc)
- データセンタコンソリデーション
- アウトソーシング & ホスティングサービスの利用

**ビジネスライフサイクル**
- 合併 & 買収
- 組織再編成 & リストラクチャリング
- 複数業務、複数部門によるイニシアチブ、プロジェクト
- 企業間連携イニシアチブ、プロジェクト
- 法規制への対応

## あらゆるライフサイクルイベントに対応し変化に柔軟に対応

共有サービス化という考え方に加えI&AMにおいて重要なのは、「ライフサイクル」の視点です。変化への柔軟な対応を行うために、様々なタイプのライフサイクル上のイベントに対応したライフサイクル管理を行う必要があります。HPはIDの生成・変更・廃棄といったユーザライフサイクルだけではなく、ITライフサイクル、ビジネスライフサイクルにも対応した包括的なライフサイクル管理をサポートします。

例えば、パートナからの要求に応じて新しくモバイルアクセスに対応するといったITイベント、競合状況の変化に対応するための組織の再編成といったビジネスイベント、これらのイベントに迅速に対応できる柔軟性をHPのI&AMは提供します。

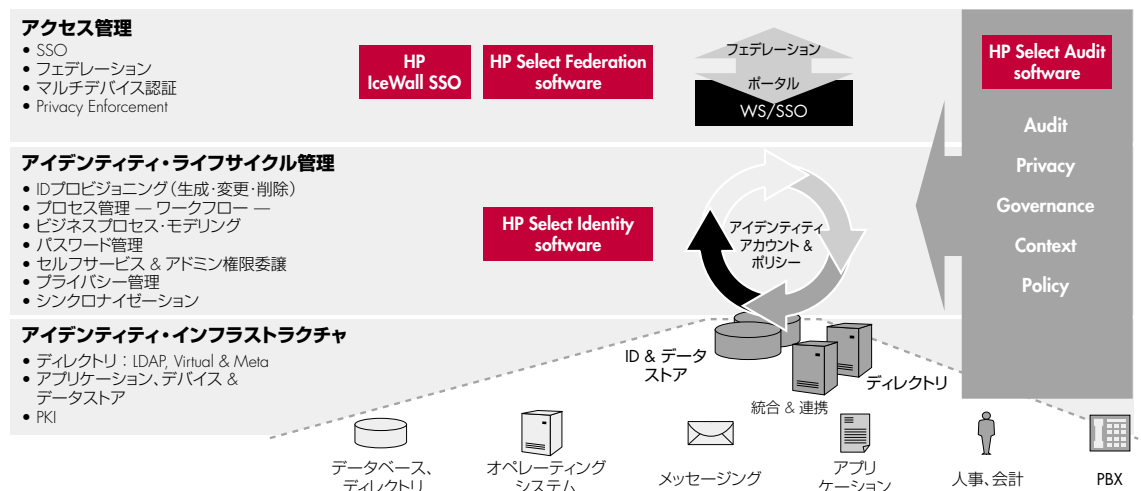
多くの場合、I&AMの導入当初にはITライフサイクル、ビジネスライフサイクルへの対応は重要な要件ではありません。しかし、より長期的な視点からはこれらのライフサイクルへの対応が重要な要件になってきます。戦略的I&AMに必要な3つのライフサイクル管理の実現をHPはサポートします。

## お客様の重点領域から、すぐにでもスタートできるHPのアイデンティティ&アクセス・マネジメント

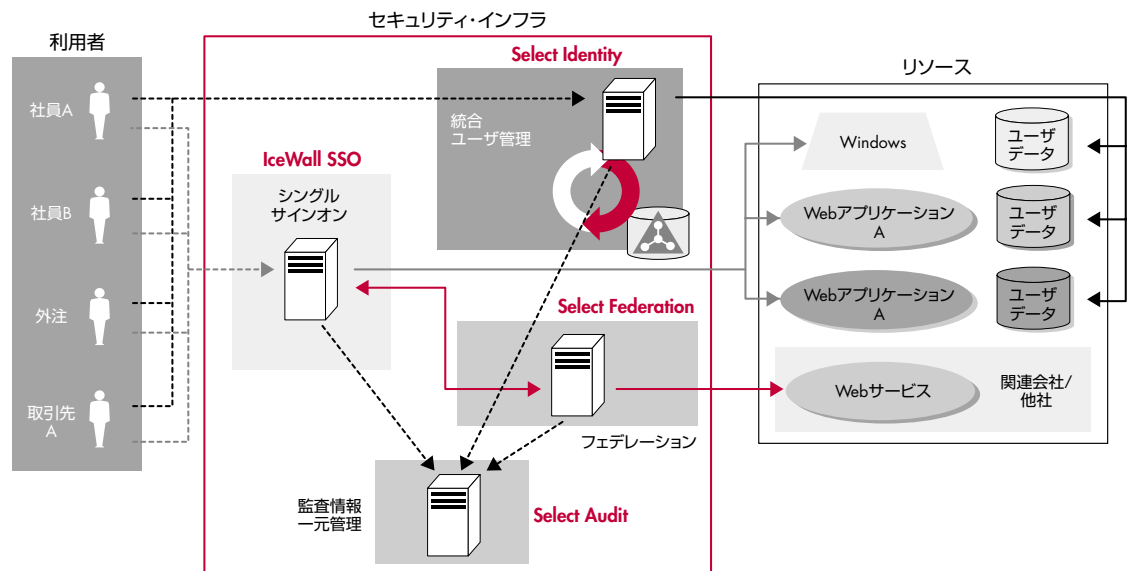
HP アイデンティティ&アクセス・マネジメントは、複雑で広範囲にわたるアイデンティティ管理、アクセス管理を整理し、様々な視点からの長期に及ぶライフサイクルを見とおせるよう、I&AMを3つの階層に分類。それぞれの階層に対応した4つの製品を提供しています。

アクセス管理の階層では、シングルサインオンを容易に実現する「HP IceWall SSO」、および企業の枠を超えた認証連携をサポートする「HP Select Federation software」の2製品が活躍します。アイデンティティ・ライフサイクル管理の階層では「HP Select Identity software」がアイデンティティ情報管理の一元化と自動化をサポート。そして「HP Select Audit software」は、内部統制上のアイデンティティ&アクセス・マネジメントに関わる統制状況を可視化します。

これらの4つの製品を活用することにより、従来の煩雑で不安の残る高コストなI&AM環境を、最小限の投資で、シンプルで確実、コスト効率の良いものへと改革することが可能になります。

HPの提供するアイデンティティ&アクセス管理ソリューション

# パーフェクトなセキュリティ管理に向け<br>スタート時点で必要十分な機能を提供する<br>HPのアイデンティティ&アクセス管理製品

正確なアイデンティティ情報を基に、
アクセスを確実に制御することで
達成される万全のセキュリティ体制。
その実現に向け、
1製品ずつを段階的に導入するケースでも、
4製品を一気に導入するケースでも、
HP アイデンティティ&アクセス・マネジメント
製品なら満足のいく成果を得られます。
また、コンサルティングメニューとして
I&AM原則サービス、
I&AMアーキテクチャサービスも用意。
HPならI&AMの上流から下流まで
トータルにソリューションを提供できます。

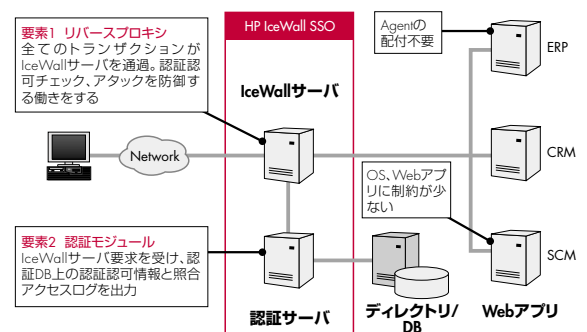
トータルなアイデンティティ&アクセス管理を容易に実現

## HP IceWall SSO

### Web環境でのシングルサインオン機能を提供

インターネットをはじめとするネットワーク環境ではサービスのWeb化が進む一方で、用意されたサービスにアクセスするたびに異なるログイン認証を受けなくてはならないという不便さが発生しています。HP IceWall SSOはこうしたWebにおける認証の手間を省き、1度の認証入力で様々なサービスの利用を可能にするシングルサインオン機能を提供します。プラットフォームを選ばないエージェントレスのリバースプロキシ方式の採用、数百万ユーザ規模まで対応できるスケーラビリティ、管理負担の少ないアクセスコントロールといった特長も備えます。

**導入のメリット**

- システム全体のセキュリティレベルの向上
- 複数のIDやパスワードを管理するユーザ負担の軽減
- システムを利用する際の煩雑さを解消
- アクセス管理のためのコストを削減

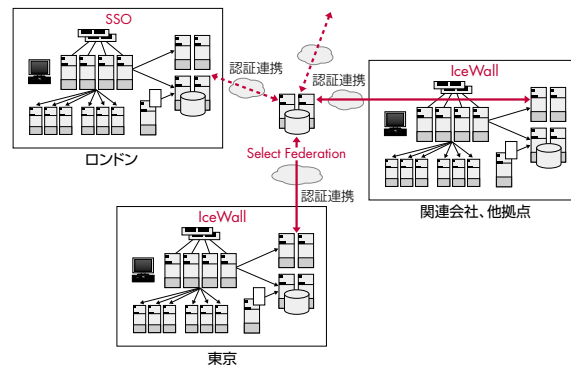
シングルサインオンによりアクセスがシンプルに

# HP Select Federation software

## グローバルシングルサインオン、拠点や企業の枠を超えた認証連携を容易に提供

海外拠点との連携や他企業との協業などの機会が増えたことで、異なる認証システムをまたがってお互いにアクセスできる環境を構築することが求められるようになってきました。また、BtoCのサービスにおいても、サイト間での認証の連携はユーザの利便性向上の面から非常に有効です。HP Select Federation softwareは、こうした異なる認証システムをまたがって利用するケースでのグローバルシングルサインオンを実現します。

**導入のメリット**

- 企業間やプロジェクト内でのスムーズなIT連携
- 登録などに要する時間の短縮
- 個人情報保護法などの法令への確実な対応

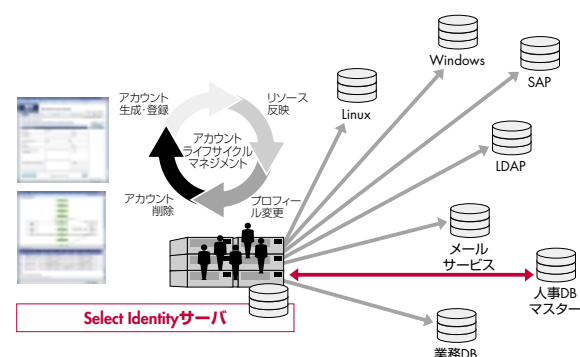
多様なステイタスを柔軟に管理

# HP Select Identity software

## 分散した数多くのIDの統合管理を実現

メールシステムやシングルサインオン、業務システム、OSなどに点在するデジタルID情報を統合的に管理するディレクトリ統合と連動して、ユーザアカウントや権限の作成・メンテナンス・終了を、アイデンティティ情報のライフサイクルをとおして自動化、一元化するためのソフトウェアです。監査ログの出力、承認ワークフローといった機能も提供します。

**導入のメリット**

- アイデンティティ情報管理の手間とコストを軽減
- アイデンティティ情報の変更・廃棄忘れなどを防止
- アイデンティティ情報の容易な登録を実現

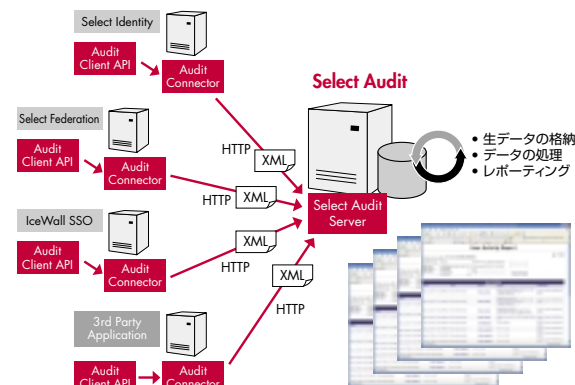
IDのライフサイクルをトータルにカバー

# HP Select Audit software

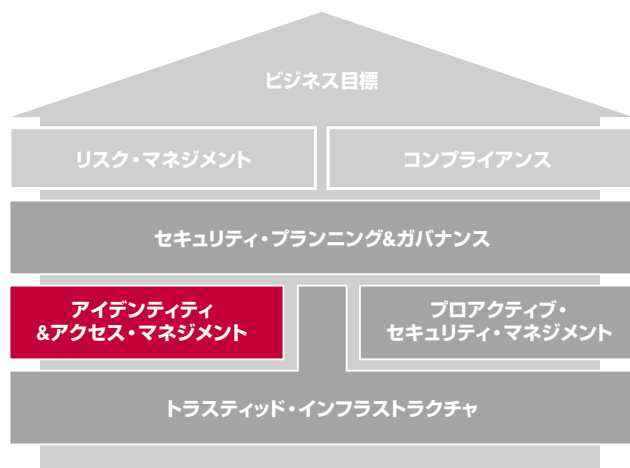
## SOX法対応のキーとなる内部統制をサポート

SOX法へのITの対応を進めるうえで、業務プロセスの「見える化」はアイデンティティ管理でも不可欠です。こうしたニーズに対応するHP Select Audit softwareは、管理作業やユーザ変更、アクセス要求、認証判定などの履歴にデジタル署名を付加して集約し、改ざんを防止します。また、こうしたデータを運用上の監査ポリシーや法律による監査ポリシーに応じて自動的にレポート化（COBIT4.0 DS5に対応）。内部統制の実施をサポートします。

**導入のメリット**

- IT監査に必要な情報収集の効率化
- 自動化による監査作業負担の軽減
- コンプライアンス強化に貢献

多様なステイタスを柔軟に管理

## HPのエンタープライズ・セキュリティ・アーキテクチャ

1つでも対策漏れが生じてしまうと、
そこが弱点となって被害が全体に及んでしまうのがセキュリティです。
隙のないセキュリティ環境を実現できるよう、
HPは対策を以下のような4つの領域に整理し、
体系的なトータル・ソリューションを提供しています。

### セキュリティ・プランニング&ガバナンス

体系的で継続的なセキュリティ対策を実施できるよう、対策の基本計画や実施のための仕組み作りなどをコンサルティングするソリューションです。

### アイデンティティ&アクセス・マネジメント

従来のファイアウォールで防御するネットワーク・セキュリティに加え、ユーザごと、アプリケーションごとにきめ細かなアクセス管理を実現するソリューションです。

### プロアクティブ・セキュリティ・マネジメント

セキュリティ事故の事前回避策も含め、対策を実施するために必要な監視や管理、運用のための具体的な方策を提供するソリューションです。

### トラスティッド・インフラストラクチャ

セキュリティ対策の有効性を支える信頼性の高い基盤を構築するための、テクノロジーやITリソースを提供するソリューションです。

安全に関するご注意　ご使用の際は、商品に添付の取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。水、湿気、油煙等の多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因となることがあります。

お問い合わせはカスタマー・インフォメーションセンターへ
03-6416-6660 月～金 9:00～19:00　土 10:00～18:00（日、祝祭日、年末年始および5/1を除く）
HP セキュリティ・ソリューションに関する情報は http://www.hp.com/jp/security



本カタログは環境保護のため100%再生紙および大豆インキを使用しています。

日本ヒューレット・パッカード株式会社
〒102-0076 東京都千代田区五番町7番地

JEO06172-02